

どんぐり村の こみ・すく通信

令和5年6月10日発行

令和5年度 第6号

更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

みんなの学校応援団の活動を紹介(その2) JAさらべつ青年部と更小5年生

5月23日、JAさらべつ青年部の皆さんのご協力をいただき、更別小学校5年生がカボチャの種を植えました。



学校農園に来てくれたのは、七海部長を中心とする青年部17名と事務局の森田さん。前もって畑を耕し、地温を上げるためマルチ(黒いプラスチックフィルム)をかけて準備をしてきていました。

植えたカボチャの種は、「ほっこり」と「雪化粧」と「おもちゃカボチャ」など。子どもたちは種を渡され、「種のとがっている部分を下にして植えてください。」と教えてもらい、丁寧に植えていました。その後、芽がしっかりと出るように水をあげていました。



JA青年部は、農業を通じて地域に根ざした社会貢献に取り組んでいます。更別村では、学校・園等と連携し、作物の播種・収穫・加工の食育活動等を推進しています。

子どもたちから、たくさん質問が出ていました。「発芽温度はどれくらい?」「なぜ種のとがっている部分を下にして植えるの?」「種の中はどんな様子?」など。

村内各小中学校のグラウンド転圧をしていただきました

山内組様が4月下旬に更別小学校と更別中央中学校のグラウンドを、北央道路様が5月始めに上更別小学校のグラウンドを、無償(社会貢献の一環)で転圧してくださいました。学校のよりよい教育環境をつくっていただき、大変ありがとうございました。

更中ごみ拾い隊実施

「ごみ拾い」で地域への感謝の気持ちを示す

5月17日に、更別中央中学校の全校生徒が「更中ごみ拾い隊」の活動をしました。地域への感謝を示すとともに、ボランティア精神を養うことを目的としています。

今年は体育祭の組団に分かれて、街の中心を中心に、南4線の高規格道路の方面まで範囲を広げ実施しました。周りの仲間と協力しながらごみを拾っていました。



村内小中学校3校で交通安全教室

ご協力くださったのは、更別駐在所、村の交通安全指導員、役場住民生活課の方々です。

中央中 4月18日

駐在所長の木下警部補に指導いただき、1年生が自転車の乗り方を学びました。

道路を渡る時は、右、左、後ろを確認!



上更小 4月21日

駐在所長、交通安全指導員の皆様に、全校児童が自転車の乗り方を学びました。

しっかりと手を挙げて横断



更小 5月9日

偶数学年が自転車の乗り方を、1年生が歩行の仕方を学びました。